

2023年1月26日

報道関係各位

伊藤忠テクノソリューションズ株式会社

第73回さっぽろ雪まつりにAIチャットボットを提供
会場案内から周辺の観光・飲食店の問い合わせを自動応答

伊藤忠テクノソリューションズ株式会社(代表取締役社長:柘植 一郎、本社:東京都港区、略称:CTC)は、2023年2月4日に開幕する「第73回さっぽろ雪まつり」で、イベントや周辺の観光・飲食店に関する問い合わせにAIチャットボットで自動応答するサービスを提供します。札幌観光協会が薦める観光情報を発信して、札幌市に訪れた観光客の満足度を高めるとともに、案内や誘導に必要な人員の削減につなげます。

さっぽろ雪まつりは、北海道札幌市内の複数の会場で、雪で作った大小の雪像や氷像を展示する「雪と氷の祭典」です。市内最大の会場には、毎年200万人以上の観光客が訪れ^{※1}、様々な質問に対応するスタッフの確保が必要でした。雪まつりを主催する「さっぽろ雪まつり実行委員会」は、対応品質を向上させつつ効率化できる運営方法を探していました。

今回提供するサービスは、会場案内やイベントプログラム、落とし物の質問に加えて、札幌市周辺の観光スポットや飲食店、宿泊施設、他のイベント開催などの問い合わせに、AI技術を使ったチャットボットが対応するものです。札幌観光協会が運営する観光情報サイト「ようこそさっぽろ^{※2}」とも連携しており、季節ごとのお薦めの観光スポットや観光マップ、札幌市の観光映像などの旅の計画に役立つ情報を提示します。チャットボットを利用することで、イベントの運營業務の効率化とともに、道内の観光や地域経済の活性化につながることも期待できます。

本サービスは、専用のモバイルアプリを必要とせず、PCやスマートフォンからさっぽろ雪まつりを運営するホームページへアクセスするだけで利用可能です。AIチャットボットは、AI/ロボット事業を手掛ける台湾のベンチャー企業 Intumit 社(碩網資訊股份有限公司)のAIプラットフォーム「SmartRobot」を活用しており、日本語、英語、中国語(繁体字)の3カ国語に対応しています。

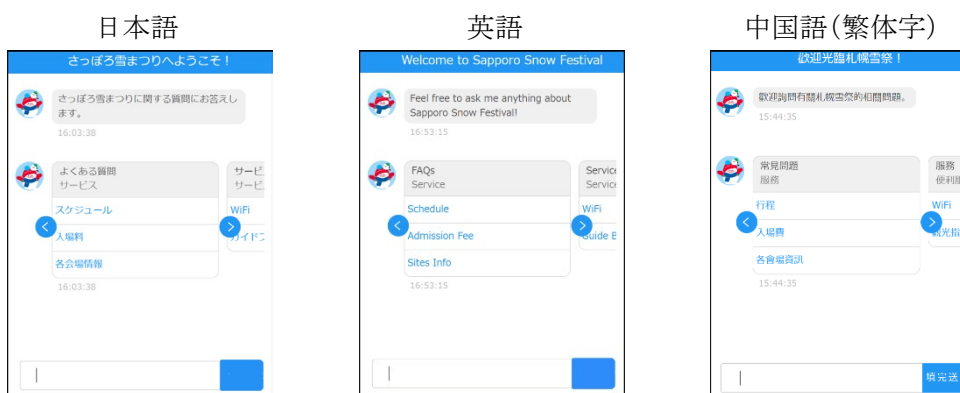
CTCは、2020年の「第71回さっぽろ雪まつり」でもAIチャットボットを試験提供しており、これまでの知見や経験をベースに機能拡充や対応品質の向上を図りました。

今後CTCは、質疑応答の内容やチャットボットを含めた動線の分析を行い、サービスの継続的な改善を通してさっぽろ雪まつりの振興に貢献していきます。

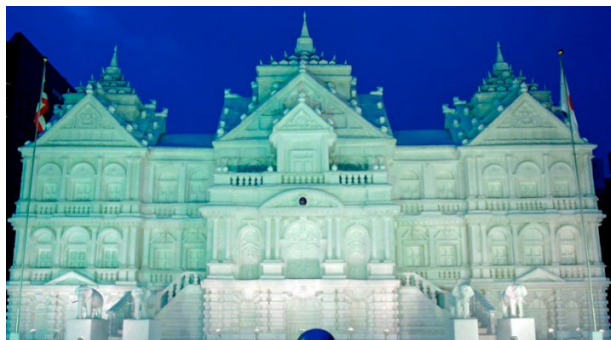
<サービス概要>

- 提供期間:2023年1月23日(月)~2月20日(月)
- 利用方法:PC やスマートフォンから Web ブラウザ上で利用可能
「第73回さっぽろ雪まつり」の公式 Web サイト
- 提供言語:日本語、英語、中国語(繁体字)の3言語
- お問い合わせの範囲:
 - ・会場案内やイベントプログラム、忘れ物、アクセス方法
 - ・周辺観光スポットや飲食店、他のイベント開催、など

<AI チャットボットのイメージ>



<さっぽろ雪まつりのイメージ>



- ※1 新型コロナウイルスの影響により、2021年と2022年のさっぽろ雪まつりはオンライン形式で開催
- ※2 「ようこそさっぽろ」の紹介ページ:<https://www.sapporo.travel/>
- ※ その他、記載されている商品名などの固有名称は、各社の商標または登録商標です。
- ※ 掲載されている情報は、発表日現在の情報です。最新の情報と異なる場合がありますのでご了承ください。

以上

<報道機関からのお問い合わせ先>
伊藤忠テクノソリューションズ株式会社
広報部

E-mail:press@ctc-g.co.jp